

2020 年 10 月 06 日

薬物動態談話会 ロゴマークと使用の手順

1. ロゴマークの考え方

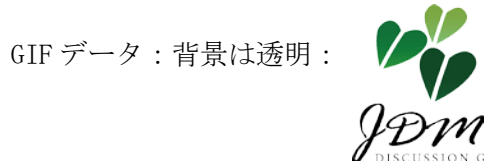
薬物動態談話会は、ホームページ（HP）の冒頭、あるいは会則で謳っているように、産官学で研鑽を積み体内動態に優れた医薬品を患者さんに届けることを目指している。2013 年度の幹事会審議により HP の公開を機会に本会のロゴマーク設定を決定した。

ロゴマークの概念は、産官学の協力を 3 葉に例え、本会の英名「Japanese Drug Metabolism Discussion Group」を組み合わせることとした。

なお、産官学を 3 葉に例えるのは第 1 回薬物動態談話会セミナー要旨集作成にあたって採用されたコンセプトである。

2. ロゴマークの作成

- (1) ロゴマーク作成は外部専門家に委託し、2013 年度会計で版權を購入した。産官学の協力を表わす 3 葉のデザインに加えて、本会の英名「Japanese Drug Metabolism Discussion Group」については” Japanese Drug Metabolism” 部分を「JDM」と略し、さらに” Discussion Group” 部分は「Discussion G」と表記した。
- (2) ロゴは、3 葉部分がアウトライン済のイラストレーターを用いたファイルとして提案され、さらに文字部分「JDM」をレタッチして原本データとした（jdmg_logo.psd）。
- (3) ロゴマークの使用にあたっては、汎用性の高い 2 種類の画像ファイルを提供した。1 つは JPG ファイル（jdmg_logo(JPG).jpg）で他方は GIF ファイル（jdmg_logo(GIF).gif）である。JPG は背景を白地とした画像ファイルである。GIF は背景を削除した形式の画像ファイルである。何れも原本データから直接作成した同質のロゴデータである。



3. ロゴマークの使用

- (1) ロゴマークファイルは HP に保存し、必要に応じて役員*の使用に供する。
- (2) ロゴマークは本会のシンボルとして HP に掲示し、さらに本会から発信する書面および電子ファイルに使用する。
- (3) 本会が学会およびシンポジウム等の会合を支援（共催あるいは後援等）した場合には、ロゴマークの使用を許諾し、書面あるいは電子ファイルを提供する。

* : 役員（幹事会メンバー）

名誉会長、会長、常任幹事、担当幹事（企画、セミナー、会計及び庶務担当）

4. この内規は 2014 年 3 月 14 日より実施し、改訂は幹事会の承認により行なわれる。
2020 年 10 月 06 日付けで、電子ファイルの使用等を実情に合わせて改訂した。